

大谷選手、ありがとう!



広報

Dazaifu City PR Magazine

だざいふ

2024
(令和6年)

3

No.1030



学校関係者各位

貴校ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。

ロサンゼルス・エンゼルス・オブ・アナハイムのメジャーリーガー、大谷翔平です。

この手紙は、このたび私が学校に通う子供たちが野球に興味を持ってもらうために立ち上げたプログラムをご紹介しますためのものです。

この3つの野球グローブは学校への寄付となります。

それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。

この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします。貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

野球しようぜ。

大谷翔平

大谷選手からの手紙

メジャーリーグで活躍する大谷翔平選手から全国の小学校に野球のグローブが贈られ、太宰府市内の小学校の児童が受け取りました。

※掲載記事は編集作業の都合上2月14日時点までの情報に基づきます。配布時とのずれなどございましたらご了承ください。

くすの記



1月28日をもって太宰府市長2期目の折り返しを迎えました。この間もコロナ対策や市制40周年記念事業、本市悲願の中学校完全給食などの実行に向け、私の持ちうる力は出し尽くして来たと自負しております。

また、先日は肝いりの子ども学生美術展・世界に羽ばたく人材育成表彰を行いました。前半最後の日を次代を担う若者たちと笑顔で迎えることが出来たことは、私の政治信条としても何よりのことだと感じます。

2月27日からは3月議会が始まり、危機管理の強化、子どもまんなか施策、市民と関係人口の相互発展、新しい公共、歳出入一体改革などを重点とする令和6年度当初予算案をはじめ次年度の方針を提案します。

令和改元から5年の節目を迎える年度にあたり令和の都ださいふとしての更なる飛躍も期して参りますので、今後もご理解ご協力をよろしく願います。

太宰府市長
楠田大藏